

MITSUBISHI

三菱電気 温水器用リモコン

この工事説明書は再生紙を使用しました。

形名
RMC-6

工事説明書 (販売店・工事店さま用)





このリモコンは、三菱電気温水器「SRG-6」シリーズの専用リモコンです。

適用機種（形名）

SRG-3756	SRG-3056M	SRG-3766
SRG-4656	SRG-3756M	SRG-4666
SRG-4656SL	SRG-4656M	SRG-5566
SRG-5556	SRT-5566UA	







1. 据付工事をされる方へ

- この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付工事が必要です。据付工事の前にこの「工事説明書」を必ずお読みください。

	警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。
	工事は、販売店または専門の工事店が実施する間違った工事は、故障・事故の原因になります。
	工事部品は、必ず同梱部品および指定の部品を使用する当社指定部品を使用しないと、故障・事故の原因になります。
	電気工事を行うときは電源ブレーカー（100V、200V）を「切」にする感電することがあります。

お客さまご自身での工事は、故障・事故の原因になります。

2. 同梱付属品

木ねじ  2個	Mねじ  2個	オールプラグ  2個	Y型端子  2個	操作説明ラベル  1枚	工事説明書 (本紙)  1枚
--	--	---	---	--	--

3. 純正別売部品

- 電気温水器との接続には次の別売部品が必要です。

部品名	個数	形名
リモコンケーブル(2芯 20m)	1	LM-620
リモコンケーブル(2芯 50m)		LM-650

リモコンケーブルは、当社純正別売部品(形名:LM-620またはLM-650)を設置条件に合わせて切断してご使用ください。

4. 取付場所

- リモコンは必ず屋内に取付けてください。
 【お願い】リモコンは防水タイプではありません。下記の場所には取付けないでください。
 - ・浴室など湿気の多いところ
 - ・ガステーブルなどの高温（50℃以上）になるところ
 - ・直射日光のあたるところ
 - ・蒸気や水しぶきのかかるところ
- リモコンケーブルの長さが50m以内になる場所に取付けてください。
- リモコンはスイッチ操作が容易にでき、表示が良く見えるところ（目の位置より少し下側）に取付けてください。



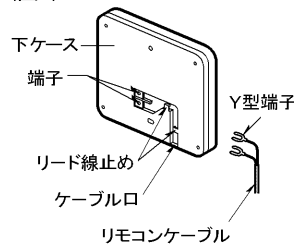
5. リモコン取付工事

- リモコンの端子は無極性です。
- 【お願い】・リモコン本体を分解しないでください。

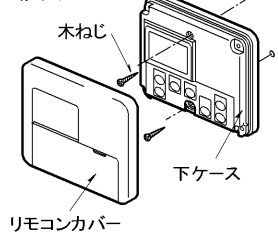
壁面に取付ける場合（ケーブル露出配線）

- ① 下ケースの「ケーブル口」をニッパーなどで切欠く。〈図1〉
- ② リモコンケーブルを付属のY型端子に圧着して端子に接続し、リモコンケーブルをリード線止めにする。〈図1〉
 〈参考〉Y型端子用手動式圧着工具
 ● 日本圧着端子製造株式会社製 YHT-2210 (JIS 9711規格品)
- ③ マイナスドライバーでリモコンカバーをケースからははずす。
- ④ リモコンケースを木ねじ2本で壁に固定する。〈図2〉
 壁がコンクリートブロックなどの場合は、オールプラグ用穴（φ6mm、深さ約30mm、2箇所）をあけオールプラグを打ち込んでから木ねじ2本でリモコンケースを固定します。
- ⑤ リモコンカバーをケースにはめ、リモコンケーブルを壁に固定して温水器まで配線する。〈図2〉

〈図1〉



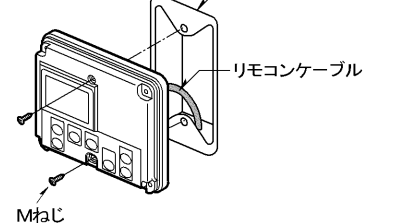
〈図2〉



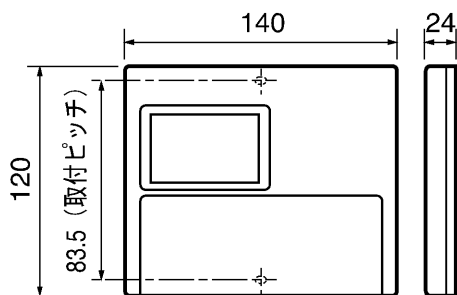
リモコンケーブルを壁中に通す場合（ケーブル埋込配線）

- ・リモコン取付け位置に埋込用スイッチボックス（1個用）を取付けておきます。
 - ・リモコンケーブルを電線管に通し、温水器まで配線しておきます。
- ① 埋込用スイッチボックスから出ているリモコンケーブルを付属のY型端子に圧着して、端子に接続する。〈図1〉
 - ② マイナスドライバーでリモコンカバーをケースからははずす。
 - ③ リモコンケースをMねじ2本で埋込用スイッチボックスに固定する。〈図3〉
 - ④ リモコンカバーをケースにはめる。

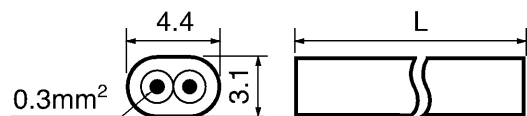
〈図3〉



リモコン寸法図



リモコン寸法図



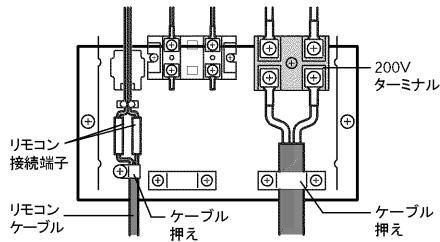
リモコンケーブル(別売)寸法図

形名	LM-620	LM-650
L(m)	20	50

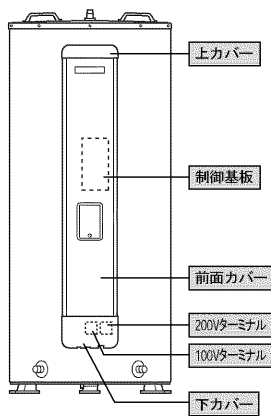
VCT-FK 0.3(相当品)

6. リモコンケーブルと温水器の接続

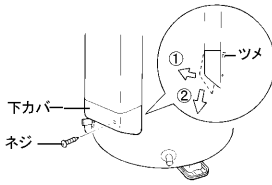
〈丸形タイプ〉SRG-3756、SRG-4656など



- ①下カバーを外す。〈下図〉
- ②リモコンケーブルの芯線を2つ折りにして、リモコンケーブル接続端子に圧着する。
〈参考 接続端子用手動式圧着工具〉
●日本圧着端子製造株式会社製 YNT-2216
- ③ケーブル押えでリモコンケーブルを固定する。
- ④下カバーを取付ける。



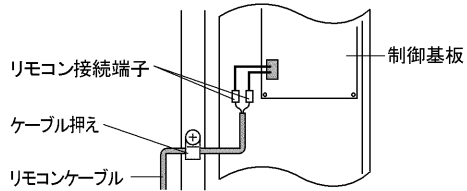
■下カバーの外しかた
下カバーのネジ(1本)を外し、下カバーを外します。(下カバーの下部を手前に引くようにしてツメを外します。)



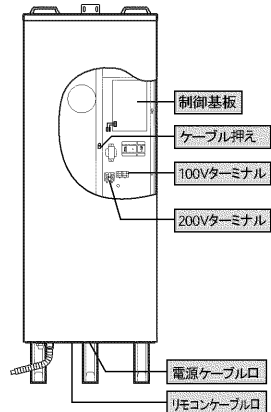
■前面カバーの外しかた
前面カバーの側面のネジ(機種により本数が異なります)を外し、手前に引いて外します。

〈角形タイプ〉SRG-3766、SRG-4666など

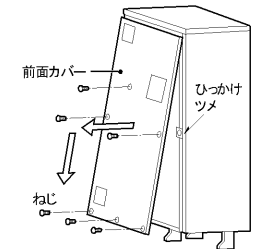
※SRT-5566UAは本体(電気温水器)に付属の据付工事説明書に従って行ってください。



- ①前面カバーを外す。〈下図〉
- ②リモコンケーブル口からリモコンケーブルを通し、リモコンケーブルの芯線を2つ折りにして、リモコンケーブル接続端子に圧着する。
〈参考 接続端子用手動式圧着工具〉
●日本圧着端子製造株式会社製 YNT-2216
- ③ケーブル押えでリモコンケーブルを固定する。
- ④前面カバーを取付ける。



■前面カバーの外しかた
前面カバーのねじ(6本)を外したあと、前面カバーを上げながら手前に引いて降ろします。

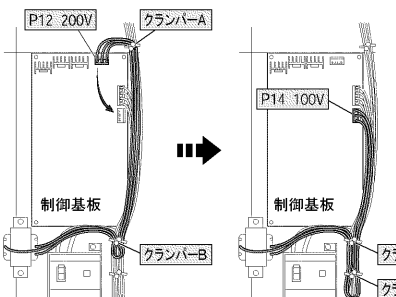


【お願い】

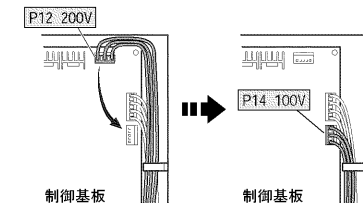
●深夜電力で使用する場合には、内部配線の変更が必要です。下記に従って変更してください。
※SRT-5566UAは本体(電気温水器)に付属の据付工事説明書に従って変更してください。

- ①制御基板右上の「P12 200V」に差し込まれているコネクタを「P14 100V」に差し換えます。

〈丸形タイプ〉



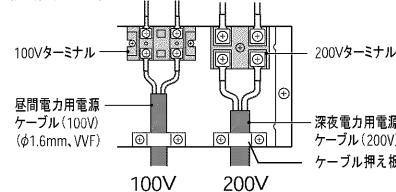
〈角形タイプ〉



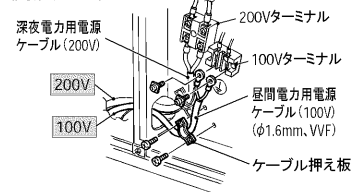
※丸形タイプは、コネクタ差し換え後、クランパーB、Cを使って、リード線を固定してください。

- ②昼間電力用の電源ケーブルを100Vターミナルに接続します。
- ③深夜電力用電源ケーブルを200Vターミナルに接続します。
- ④ケーブル押え板で各電源ケーブルを固定します。

〈丸形タイプ〉



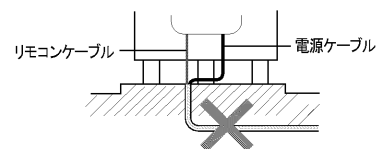
〈角形タイプ〉



警告

電気工事を行うときは
電源ブレーカーを「切」にする
感電することがあります。

- リモコンケーブルを温水器のリモコン接続端子に接続するときは、100V、200V電源ブレーカーの電源レバーを「切」にしてから接続してください。
- リモコンケーブルどうしの中継は誤動作の原因になりますので行わないでください。
- リモコンケーブルは、引っ張っても端子に直接張力がかからないようにケーブル押えで確実に固定してください。
- 電源ケーブルとリモコンケーブルを同一パイプ内で配線しないでください。誤動作する場合があります。



7. 試運転

試運転はお客さま立ち合いで行ってください。

※SRT-5566UAは本体(電気温水器)に付属の据付工事説明書に従って行ってください。

⚠ 注意

通電はタンクを満水にしてから行ってください。

- 【お願い】
- 深夜電力通電制御型で契約している場合は、電力会社の了解を得て、タイムスイッチを通電状態にしてから試運転を行なってください。
 - リモコンの操作は、温水器本体に付属の取扱説明書をご覧ください。

1. タンクを満水にする

- 湯水混合栓の湯温調節つまみを「高」側にして給湯レバーを開き、水が出ることを確認してください。
- 減圧弁のストレーナーのゴミづまりを点検してください。
- 水が出ない、出が悪い場合は、温水器専用止水栓など各水栓のストレーナーを点検してください。

2. 200V電源ブレーカーを「入」にする

【お知らせ】制御用に100V電源を使用する場合は、100Vの電源ブレーカーも「入」にしてください。

3. 漏電遮断器の電源レバーを「入」にして、動作を確認する

- 漏電遮断器のテストボタンを押してください。「入」になっていた電源レバーが「切」になれば正常です。点検が終わったら電源レバーを「入」に戻してください。(ピークシフトを解除します。)
- ヒーターへの通電を確認します。(電力量計が回転し、リモコンに「通電中」が表示されます。)

【お知らせ】時間帯別電灯料金制度で 사용되는場合、初日のわき上げは、昼間時間帯にもわき上げます。

4. リモコンで時刻設定を行う

5. リモコンで温水器の湯温設定を行う

【お願い】●タンク内を正常にわき上げているかどうか、リモコンの湯温表示スイッチを押して確認してください。わき上げが正常なときは、1時間に10℃程度、温度が上昇します。

6. 配管及び各配管の接続部から水漏れが無いか確認する

7. 上記以外のリモコン機能が取扱説明書の通りに操作できるかどうか確認する

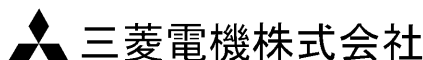
【お願い】深夜電力通電制御型で契約している場合は、試運転終了後、タイムスイッチの時間を現在時刻に戻してください。

⚠ 警告

漏電遮断器の動作を確認する
(感電の原因)

8. お客さまへの説明

- 本体(電気温水器)に付属の取扱説明書に基づいて、正しい使い方をお客さまにご説明ください。
- 日常の点検、お手入れ方法などは、現品で具体的に説明してください。
- 長期間お使いいただくためには、定期点検が必要なことをお客さまにご説明のうえ、点検の相談や使用上の質問などに適切に対応してください。
- 保証書に所定事項をご記入のうえ、工事説明書とともにお客さまにお渡しください。



群馬製作所 〒370-0492 群馬県太田市岩松町800
電話番号 0276-52-1111 (代表)